



げんき

NPO法人八王子市体育協会

平成25年5月15日
第42号会報



平成24年9月 市町村総合体育大会7連覇の市長への報告

我が八体協も、都や市の計画に乗って海外交流を始めしており、サッカー協会は韓国始興市で日韓女子サッカー交流事業、陸上競技協会は中国泰安市で日中陸上競技交流事業を実施し成果をあげました。引き続き本年も海外スポーツ交流事業を計画しております。

東京都は2016年のオリンピック開催都市に立候補して敗れましたが、さらに2020年のオリンピックの招致に向けて、いま全力投球をしています。我々も1964年（昭和39年）に統いて2度目の東京オリンピックを是非実現したいと熱望しています。

ところが、突然レスリングがオリンピック実施競技の除外種目候補にされ、世界中のレスリング団体が寝耳に水と驚き、怒り、団結してIOCに撤回の申し入れをしようと、言う時、「政治的に対立しているアメリカとイランのレスリング関係者が肩を組んで撤回を叫ぶ」という素晴らしい出来事があり、「これぞ眞のスポーツマンシップだ！」なんて感激したのは私ばかりではないと思います。一方国内では柔道の監督の暴力的指導で女子選手がJOCに提訴すると言う事件も発生しています。勝ちたいばかりに熱くなるのはあり得ることではありますが、眞の指導者はそこをぐっと堪えなければならぬと思います。我々もこの事件を他山の石とせず、真摯に受け止めなければならぬと痛切に感じております。

我が八体協は東京都市町村総合体育大会で7連覇を達成しました。13年間に12回の総合優勝はおそらく今後「破られない記録」と自負しておりますが、これに満足せず更に記録を伸ばして行きたいものです。それに今年は東京多摩国体開催本番の年ですので、お出でくださる他府県の選手役員の方々及び観客の方々に満足してもらえるようなホスト役を務めなければなりません。東京都が総合優勝するよう頑張らなければならぬのは言うまでもないのですが・・・

年末の衆議院議員選挙で誕生した安倍総理の唱えるアベノミクスのお陰でしょうか、経済状況が好転するような気配が見えてきました。経済が立ち直れば、東日本大震災の被災地の復興にも弾みがつくと思います。被災地の産物を努めて買うと言う小さなことの積み重ねが役に立つと聞いておりますので「微力の積み重ね」でも臆せず協力して行きたいのです！平成25年2月の全関東八王子夢街道駅伝競走大会に、昨年に引き続き被災地いわきの中学生チームを招待して一緒に競い合いました。サッカーでもジュニアチームを招いてホームステイで励ました。我々の得意のスポーツ分野で被災地の人達を少しでも勇気づけられたら良いと思っております。実際スポーツにはそんな不思議な力があると確信していますが皆さんはどんな風に感じますか？

微力を積み重ねて大きな力にし、被災地はもとより日本中を元気にしようではありませんか！



**小さな力を積み重ねて
大きな力にしよう！**

NPO法人八王子市体育協会
会長 澤本 則男

ロンドンオリンピックでの日本選手の活躍は、我々に毎日「わくわく感・やる気・勇気」を与えて呉れました。その延長線上に、レスリングの吉田選手の国民栄誉賞があると言つても過言ではないでしょう。

スポーツ選手の海外での活躍も年々拡大し、ヨーロッパでのサッカー選手、アメリカでの野球選手の活躍には目を見張るものがあります。

スキー選手の海外での活躍も年々拡大し、ヨーロッパでのサッカー選手、アメリカでの野球選手の活躍には目を見張るものがあります。



寄稿文

八王子市長 石森 孝志

さて、本年はまさにスポーツの話題が豊富な年であります。プロ野球では、WBCでの熱戦が記憶に新しいところです。惜しくも3連覇とはなりませんでしたが、侍ジャパンの一丸となつて戦う姿や逆転劇に多くの国民が感動を覚えたこと思います。

サッカーでは、来年のブラジルワールドカップに向けた最終予選がいよいよ大詰めとなります。ぜひとも日本代表には、6月のオーストラリア戦勝利で本大会出場を決めていただき、悲願の上位入賞を果たされるよう願っています。

また、9月7日にはIOC総会で2020年のオリンピック開催地が決定されます。先日行われたIOCの独自調査では、都民の支持率が前回調査を大幅に上回る70%と発表されました。これで日本が東京開催を熱望していることが内外に印象付けられ、支持率でもライバル都市に並ぶことができたと考えています。オリンピックを通して東日本大震災からの復興を世界に示すためにも、ぜひオリンピック招致を成功させたいと思つております。

更に今年は「スポーツ祭東京2013(東京多摩国体)」が開催されます。八王子市では軟式野球、高校野球など正式・公開競技6競技とデモンストレーション6種目を開催します。スポーツには健全な身体づくりだけでなく、それを観る人達にも勇気と感動を与える力があります。国体の成功に向けて市民の皆さんとともに一丸となつて取り組んで参る所存です。

さて、いよいよ本年4月には、平成26年10月のオーブンを目指し、新体育館建設工事に着手しました。全国規模の大会開催が可能な多摩地区随一となるこの新体育館は、市民の皆さんのが活動の拠点として、これまで以上に活発にスポーツを楽しんでいただけるものと確信しています。ぜひご期待いただきたく思います。

結びに、貴協会の今後ますますのご活躍並びにご発展を祈念いたしますとともに、貴協会の皆さまには、引き続き本市のスポーツ振興にお力添えをいただき、その推進役としての役割を担つていただきますよう心からお願い申しあげ、挨拶といったし

平成24年度役員紹介

〔敬称略・順不同〕 3月31日現在

5月12日	第66回 都民体育大会開会式
5月19日	第10回 市民健康の日 健康フェエスタ開催 スポーツ祭東京2013 【炬火採火式】
5月15日	八体協 定期総会
1月 月	1月15日
1月 月	八体協新年会
平成26年	
第64回 全関東夢街道駅伝 競走大会協力	10月20日 第67回八王子市民 体育大会総合開会式 第30回ふれあい運動会 役員協力
※その他八体協事業 ジュニア育成事業 シニアスポーツ振興事業 海外スポーツ交流事業を 実施する予定	9月15日

平成25年度 体協主行事日程〔予定〕

(平成24年4月)～(平成25年3月)

体協同誌

NPO法人八王子市体育協会報

シニアスポーツ振興事業

当事業は高齢者のスポーツ実施率の向上と高齢者の健康維持・増進に寄与することを目的に設置され、本年度は八王子市卓球連盟、八王子市陸上競技協会、八王子市なぎなた連盟の3団体で60歳以上のスポーツ愛好者を対象に事業展開された。

卓球事業ではオープンシニア卓球大会を、陸上競技事業ではジョギング＆ウォーキングの講習会を、なぎなた事業では講習会の後、競技会形式で演武披露！程よい汗を流す事業になつた。

この3団体は来年度も継続実施を予定している



100

三

11



東京多摩国体 スポーツ祭東京2013

第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会

大会会期 平成25年9月28日(土)~10月14日(月)

スローガン



ゆりーと

「東京に 多摩に 島々に 羽ばたけアスリート」

● 正式・公開競技

サッカー(女子)、体操(競技・新体操)、自転車(ロードレース)、軟式野球、ゴルフ、高等学校野球(硬式)

● デモンストレーションとしてのスポーツ行事

インディアカ、グラウンド・ゴルフ、少林寺拳法、ターゲットバードゴルフ、ネオテニス、ブラインドサッカー

● ● ● 八王子市開催競技会期【正式・公開競技】 (■部分は競技種別会期。○印は八王子市開催日) ● ● ●

競技名	種別	会場	平成25年(2013年)									
			9月			10月						
			28(土)	29(日)	30(月)	1(火)	2(水)	3(木)	4(金)	5(土)	6(日)	7(月)
サッカー	女子	八王子上柚木公園陸上競技場		○		○						
体操	競技	東京工科大学・日本工学院				○	○	○	○	○		
	新体操	八王子専門学校体育館	○	○								
自転車(ロードレース)	成年男子 少年男子	特設ロードレースコース	○									
軟式野球	成年男子	八王子市民球場							○	○	○	
ゴルフ	成年男子	八王子カントリークラブ	○	○	○							
	女子	GMG八王子ゴルフ場	○	○	○							
	少年男子	武藏野ゴルフクラブ	○	○	○							
高等学校野球(硬式)	少年男子	八王子市民球場	○	○	○	○	○					

● ● ● デモンストレーションとしてのスポーツ行事 ● ● ●

種目名	概要	会場	期日
インディアカ	ドイツ発祥のスポーツ。羽根のついたボールを手で打ち合うバレー・ボールタイプの競技。	八王子市民体育館	平成25年 9月 1日(日)
グラウンド・ゴルフ	鳥取県泊村教育委員会が中心に考案。専用クラブで専用ボールを打ち、ホールにインするまでの打数を競う。	市庁舎前浅川河川敷広場	平成25年10月 5日(土)
少林寺拳法	宗道臣が創始した拳法。教え・技法・教育システムによって人を育てる活動をしている武道。	八王子市民体育館	平成25年 9月 8日(日)
ターゲットバードゴルフ	埼玉県で考案。羽根の付いたボールをゴルフクラブで打ちネットに入れる競技。	戸吹スポーツ公園	平成25年 9月21日(土)
ネオテニス	八王子市体育指導委員協議会で原案を考案。バドミントンコートを利用しラケットでスポンジボールを打ち合う競技。	八王子市民体育館	平成25年 9月22日(日)
ブラインドサッカー	80年代からヨーロッパ、南米を中心に広がる。アイマスクを着け全盲状態で鈴入りボールをゴールに入れ競技。	八王子富士森公園クーパー・フットボールパーク	平成25年 9月22日(日)

【お問い合わせ】スポーツ祭東京2013八王子市実行委員会(八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部国体推進室)

電話 042-620-7440 <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kokutai/>



ジュニア育成地域推進事業

君こそ主役だ! Team Tokyo 2013 東京国体

7回目を迎えたジュニア育成地域推進事業は今年度も12団体14事業が実施された。参加人数は小学生323名、中学生188名、高校生117名、翌年3月迄延べ3,175名が参加した。対外試合にも積極的に参加し、多くの優勝、入賞する選手が育ちつつあることを実感出来る年となった。これも主管団体事業推進者の熱意ある活動の賜物と感謝する次第です。

平成25年度はもう1団体増え、13団体15事業が予定されております。



サッカー



バレー



バドミントン



スキー



フェンシング



トランポリン



アーチェリー



ボウリング



乗馬



体操



陸上



新体操



卓球



トライアスロン

海外スポーツ交流事業



サッカー



陸上

この事業は中国、台湾、韓国の3ヶ国のいずれかの国とスポーツ外交をとの主旨で設けられているもので、八王子市からはサッカー団体と陸上競技団体の2団体が立候補した。八王子サッカー協会は女子部23名が3泊4日の日程で、韓国始興(しふん)市のサッカーチームと、又、八王子市陸上競技協会所属の八王子富士森走友会の16名は4泊5日の日程で中国泰安市の陸上競技協会メンバーとマラソン交流を行ってきた。両団体とも八王子市長のメッセージを携え親善訪問を行うと共に、スポーツによる民間外交を果たしてきた。

特に中国行きは治安の一一番悪い時期であったが、現地では好意的に迎えられたとの報告にホッと胸をなでおろした事業でもあった。

競技の成績は、男子馬術の優勝をはじめ、各参加競技の活躍により、男子総合7位の好成績を収めた。

アトラクションは、オリンピアン等との交流・実演など、平成25年に開催される第68回国民体育大会ならびに第13回全国障害者スポーツ大会よに向け、さらに気運が高まるイベントが展開された。

オリンピアンの朝原宣治さん、パラリンピアンの土田和歌子さんのお二人による開式通告や炬火リレーも行われ、会場は大いに盛り上がった。各種表彰では、山岳連盟が東京都体育協会より生涯スポーツ功労賞を受賞した。

アトラクションは、オリンピアン等との交流・実演など、平成25年に開催される第68回国民体育大会ならびに第13回全国障害者スポーツ大会よに向け、さらに気運が高まるイベントが展開された。

今回の合同開会式の目的は、障害のある人を代表する二つのスポーツ大会である「都民体育大会」「東京都障害者スポーツ大会」の開会式が初めて合同で開催された。

今回は、例年の東京体育館から、駒沢オリンピック公園総合運動場に会場を移し、大規模な大会となり、八王子市からも通常に比べ大幅増員。67名の大選手団で参加した。

「スポーツの輪で交歓を」

第65回都民体育大会
第13回東京都障害者スポーツ大会合同開会式

第66回市民体育大会開会式
『多摩国体へ向け、
団結・連帯を確認』

平成25年新年会

平成25年1月16日(水)に、平成25年NPO法人八王子市体育協会新年会が八王子エルシィにおいて203名の参加者を迎えて開催した。

林副会長の会式の言葉に続き、澤本会長の挨拶では、市町村総合体育大会の総合7連覇報告、本年9月28日から開催される「第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会」がいよいよ本番を迎えることについての話があつた。

顧問のご挨拶があり、坂倉教育センターの丸山会長、黒須顧問、萩生田都議の代表では水野議長からご挨拶をいたしました。議長より本日の議事録をまとめにあたり、書記2名を選任することを諮り、互選により、高橋健司(理事)、長谷川仁(理事)の2名を選任した。

続いて本日の議事録をまとめにあたり、議事録署名人2名を選任することを諮り、互選により、伊藤繁男(居合道連盟会長)、小泉修(サッカーハイカーナンバー)の2名を選任した。

庄司義和理事は、総会資料に基づき平成25年度収支予算案を説明。本橋弘専務理事は、本法人の平成24年度事業計画案を総会資料に基づき説明を行つた。

第4号議案平成25年度事業計画書(案)の承認について

本橋弘専務理事は、本法人の平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間

第46回
東京都市町村
総合体育大会開会式

「総合7連覇を高らかに誓う」

平成24年7月21日(土)に、第46回東京都町村総合体育大会開会式が国立市民芸術小ホールで開催され、八王子市から9名の選手団が参加した。

例年、本開会式はホール等で実施されることが多く、プラカードと旗手が入場し、選手団は座席にて帽子を振つてPRしている。本市の体協旗は他団体に比べひときわ大きく、ホールの天井に接触しないよう入場するものが苦労の種。しかし、本市の競技力を象徴するようで、入場行進では注目の的である。

大会旗が第2ブロックの羽村市から第3ブロックの国立市に引き継がれたあとは、優勝杯返還。プレートには6つの本市の表示が並ぶ。選手団一同「今回も必ず持つて帰ろう」という意気込みでこぶしを強く握つた。

また、連合会表彰では、小笛理事が体育功労者表彰を受賞した。

平成25年9月2日(日)、市民体育馆メインアリーナにおいて第66回市民体育大会開会式を開催した。平成25年開催のスポーツ祭東京2013(東京多摩国体のリハーサル大会も、この開会式の前後で開催されているが、本大会に向か、さらなる連帯や啓発で盛り上げていくことを目的に、今回のプログラムには多くの国体イベントが組み込まれた。そのひとつが啓発パッチの配付選手団1、34名全員にお配りし、市民へのPRをお願いしたところ、早速帽子などに着けていた

だく方もいらっしゃった。

そして、マスクコットキャラクタ

ー「ゆりー」との登場や、アトラク

ションでは、ユイ・カラーズ・RG

の皆さんによる「ゆりーとダンス」

の披露を通じ、体育協会の団結で

多くのお客様をお迎えしようとい

う氣運がたかまつたようだ。

澤本則男会長をはじめ、来賓の皆さまのご挨拶では、国体の話題のほかに、大きな偉業についてもお話を続いた。それは、史上初の市町村総合体育大会での7連覇達成。本市の誇る競技力の高さが成績となつて表れたとの賛辞や、さるなる激励も頂戴した。

続く選手宣誓は、サイクリング協会、山口草選手、緊張を吹き飛ばし、力強い宣誓に大きな拍手が送られた。

その後の体育協会表彰では、長きにわたり協会・団体で活躍いただいている皆さんへの表彰をはじめ、上部団体等での特別表彰が行われる。

特別表彰の代表受領は柔道連盟、

市町村総合大会における5連覇の

ほか、数々の好成績に会場は大き

く沸いた。

平成24年度
東京都市町村体育関係者
幹部研修会

平成24年度

幹部研修会

平成25年3月3日(日)山梨県笛吹市石和町のホテルやまなみで東京都市町村体育関係者の幹部研修会が開催され、八体協から本橋専務理事が出席した。

澤本則男会長をはじめ、来賓の皆さまのご挨拶では、国体の話題のほかに、大きな偉業についてもお話を続いた。それは、史上初の市町村総合体育大会での7連覇達成。本市の誇る競技力の高さが成績となつて表れたとの賛辞や、さるなる激励も頂戴した。

澤本則男会長をはじめ、来賓の皆さまのご挨拶では、国体の話題のほかに、大きな偉業についてもお話を続いた。それは、史上初の市町村総合体育大会での7連覇達成。本市の誇る競技力の高さが成績となつて表れたとの賛辞や、さるなる激励も頂戴した。

続く選手宣誓は、サイクリング協会、山口草選手、緊張を吹き飛ばし、力強い宣誓に大きな拍手が送られた。

その後の体育協会表彰では、長

きにわたり協会・団体で活躍いただ

いている皆さんへの表彰をはじめ、

上部団体等での特別表彰が行われる。

特別表彰の代表受領は柔道連盟、

市町村総合大会における5連覇の

ほか、数々の好成績に会場は大き

く沸いた。

特別表彰の代表受領は柔道連盟、

市町村総合大会における5連覇のほか、数々の好成績に会場は大きくなっていた。

研修会では、「スポーツ祭東京2013について」の講演があつた。

第3号議案委員選任について

総会成立定数の出席で、植松日出男

常務理事の司会進行により始まる。

規定期により、理事及び監事の全員が、

規定により、理事及び監事の全員が、

規定により、理事

第
63
回

全関東八王子夢街道

スレーパーアルプス第63回全関東八王子夢街道駅伝競走大会（大会実行委員会主催、毎日新聞社・社団法人東京陸上競技協会後援、メーンスポンサー・スレーパーアルプス）が2月10日に開催された。今年は489チームの申し込みを受けたが、八体協から約202名が協力して例年どおり大会を支えた。役員の方々も例年のこととで、慣れてきているためスムーズな運営協力ができた。たいへんお疲れさまでした。

さて、大会は、大学男子の部（第2部）は、箱根駅伝の雄、城西大学Aチームが1位、市内中学男子の部（第4部）は、福島県から招待参加の「いわき市立草野中学校」が参加、見事第2位であつた。そして、中学校女子の部（第7部）では、同じく、福島県の「いわき市立泉中学校」が堂々の優勝を飾った。今年も広範囲からの参加者により大会は盛会なうちに終了した。主な記録は次のとおり。

第63回大会記録

優勝	一般男子の部(第1部)
くがやまん	(1)
一区間最高記録一	
1区 新島 英虎	くがやまん
2区 久保田 満	S S T
3区 大須田 優二	くがやまん
4区 平野 慶介	城西アスポートクラブ
赤：区間新記録(現コース：第56回)	

1 区	新島 英虎	くがやまん	(14分46秒)
2 区	久保田 満	S S T	(19分16秒)
3 区	大須田 優二	ぐがやまん	(15分45秒)
4 区	平野 廉介	城西スリースタートラップ	(13分16秒)
赤点：区間新記録（現コード：第56～63回大会）			
一 区 間 最 高 記 錄	(1時間1分44秒)		
優勝	城西大学 A		
1 区	杵島 凌太	城西大学 A	
2 区	関口 頌悟	法政大学 B	(14分9秒)
3 区	黒川 遼	城西大学 A	(18分21秒)
4 区	徳永 照	中央大学 A	(16分31秒)
			(12分38秒)

◆高校女子の部(第6部) 優勝 都立上水高校A (53分4秒)

◆市内中学女子の部(第7部) いわき市立東中学校

（66分57秒）

1区 唐沢 ゆり 都立上水高校A (16分38秒)
2区 一計測トラブルにより区間賞なし
3区 小山那奈子 瑞玉栄高校C (14分42秒)
4区

一区間最高記録 1

<p>優勝</p> <p>一区間最高記録 —</p> <p>一区間最高記録 —</p> <p>一区間最高記録 —</p> <p>一区間最高記録 —</p>	<p>◆高校女子の部(第6部)</p> <p>優勝 都立上水高校 A (53分4秒)</p> <p>1区間最高記録 —</p> <p>1区間最高記録 —</p> <p>1区間最高記録 —</p>	<p>◆高校女子の部(第6部)</p> <p>優勝 広瀬 光子 (八王子ランナーズ女子) (17分17秒)</p> <p>内山貴美子 日本女子体育大学 A (9分19秒)</p> <p>高安 由姫 東京学芸大学 (9分19秒)</p> <p>持田 百絵 東京学芸大学 (12分29秒)</p> <p>柴田 千歳 東京学芸大学 (14分42秒)</p>
5 区 4 区 須 田	1 区 2 区 3 区 江 尻	1 区 2 区 3 区 4 区
4 区 3 区 2 区 1 区	三浦 真空 野口まりえ 宗形菜智友 いわき市立泉中学校 いわき市立泉中学校 (14分25秒)	唐沢 ゆり 都立上水高校 A (16分38秒) —計測トラブルにより区間賞なし— 小山那奈子 埼玉栄高校 C (14分42秒)
5 区 4 区 須 田	いわき市立泉中学校 いわき市立泉中学校 (8分47秒) 甲子園中学校バッテリーブラック B (9分25秒) （9分9秒）	(56分57秒)

特に今年は、永年準備されてきた一東京多摩国体の開催年であり、諸スポーツ団体がジュニア育成を手掛けて来た選手達が活躍する年であることからそれらについても大いに見守つていく年になつて行くと思う。

従来から陸上競技協会は審判員を中心となつて、体育行事の実施を中心に活動してきた団体でありましたが、ここ数年は競技者を育成する団体に変わりつつあります。

年4回実施している行事(駅伝大会、陸上競技大会、ロードレース大会、長距離記録会)を計画実施する他に、競技者を指導育成する事業を進めて行く様に考えております。

少子高齢化社会の中で、陸上競技協会も別格であります。しかし、若い人達の審判員を養成すると同時に、若い競技者の普及指導に力を入れます。

中学校や高校の関係者と連携を取り乍ら従来のカラを破り、新しいスポーツ団体としての活動を続けて行きたいと考えています。

あまり力まず、会員の協力貰いながら、一歩一歩努力する団体



八王子市陸上競技協会



八王子市フュンシング協会

真っ白いユニフォームを着て細い剣を握りながら機敏な動作で攻防を繰り返し、互いに相手の有効面を狙つて、攻め合う華麗なフェンシングという競技皆さんご存知ですか。あまりなじみのないスポーツですが、オリンピック大会で日本人選手の大活躍などもあって、メディアなどで取り上げられ、かなり

目に触れる機会も多くなりました。

八王子フェンシング協会は、昭和39年の東京オリンピックを機に日本のフェンシング界が躍進していく中、八王子在住の剣士が集まり剣を交えることから始まり、昭和48年にクラブを創立し、本年で40周年を迎えます。体育協会には、昭和50年加盟しました。現在会員数は、130名を数え、五輪代表選手や日本選手権優勝者も輩出しました。

練習会場は民体育館で主に日曜日です。平成23年度からは若年層への普及を図るため、児童生徒を対象にジュニア育成教室を開催、こちらの会場は子安センターで主に毎週水曜日に活動し、将来的のフェンシング界を担う少年少女約10名(内現在2名は日本代表選手)が在籍し、トレーニングに励んでいます。

当協会の年間の大きな行事は、全国でも数少ない国内大会である八王子大会で、毎年12月に開催し、過去35回を数え、各地から2、300名の選手が参加して盛大に実施されております。昨年は12月16日に第36回の開催を予定しておりますところ、都知事及び、国政選挙投票日と重なり、残念ながら中止のやむなきに到りましたが、本年度の開催を期しております。

フェンシングにはフルーレ、エペ、サーブルの3つの種目があります。フルーレとエペは突くだけの競技、サーブルは切る突くもできる。さらにフルーレとサーブルは攻撃権のルールがあり、攻撃権の取り合いが見どころともなつております。また得点となる有効面もまたそれぞれの種目で異なるなど違います。しかし関心があり、それぞれ別の面白さがあります。

試合用具は特にユニフォーム、マスク、防具、グローブが必要で、また活動場所も限られるなど制約もあります。そこは華やかな騎士道の世界が待っています。正規の用具を用い決められたルールを守れば安全なスポーツで生涯楽しめます。



連盟だより

前回の「連盟だより」は5年前の第36号会報への寄稿ですが、このなかで射撃競技をめぐる社会情勢の悪化について力説したことを記憶しています。この状況はその後も収束することなく続いている、当連盟の活動を阻害する大きな要因になっていますが、なかでも平成9年12月4日に施行された改正銃刀法によつて、銃の所持にかかる基本的な制約が著しく強化されたことが最大の障害になつています。

当連盟でも射撃競技継続を断念して銃を手放し、心ならずも退会する会員が表れており、やむを得ぬ事情ではありますがあくまごとに残念であります。

このような厳しい社会情勢のなかですが、八王子市においては体育協会の各種競技会への参加並びに運営協力などで安定した活動を続けています。





八王子ライフル射撃連盟

のベテランまで、経験者も初心者も一緒になつて汗を流し、楽しみ身心の鍛錬に励んでおります。これから世界で活躍してみたい方も、趣味としてスポーツを続けたいと思う方もぜひ一度練習会場を訪れ見学されてみてはいかがですか。

「新言和がいたゞ、
「新しい朝が来た、希望の朝だ」誰
でも一度は聞いた事のある一節だと
思います。これは朝6時30分よりNHK
ラジオ全放送(ラジオ体操)の歌
の一節であります。一年365日毎日
実施され、誰にも出来る体操を、
河川敷、公園、広場などで多くの方々
が、ラジオの音楽に合わせて動かして
居ります。市内全体では有りますが、
せんが、この集まりの皆さん方も、
それに新体操、今は可愛い女子のチー
ムのみですが、連盟の傘下団体と
し加盟していただき、共に活動して
いる所です。特にこの数年、育成事
業への参加である、新体操、トラン

八王子市体操連盟

東ラに加盟する多摩地区の七支部が合同で開催している「多摩地区ライフル射撃大会」が年々盛んになり、昨年は27回目の大会開催となりました。が、当連盟は競技委員として活躍した大会運営の主要な役割を担つています。

もう一つは今年開催される東京国体関連ですが、当連盟は出場選手の命ともいえる大切な銃器を管理する「銃器保管係」を任命することになつておられり、昨年開催されたりハーサル大会に出役で学んだ貴重な経験をいかし、当連盟の役員が公式練習日を含め全期間とおして活躍する予定です。

信頼できる関係筋から的情報によると、今年の4月には「神奈川県立伊勢原射撃場」が使用可能になるとの事で、射撃競技関係者一同心待ちにしています。さてこれまで暗い話が続きました

鉛公害問題に端を発した各地の射撃場閉鎖は現在も続いているが、八王子市には自由に利用できる前の射撃場はありませんが、市のビッグイベントである「市民体育大会」だけは、「山梨県立八代射撃場」のご厚意でなんとか開催を続けております。



ボリン、器械体操と教室を開催したことでの指導者の認識度の向上、参加会員子供たちのやる気がこゝで上なく向上してきた事、他地域の大会又、トランボリン競技などは関東以北の東日本大会に参加し、称されるまでに上達してきました。育成事業終了でもこのまま事業を続けて行ける様考へていています。

さて、いよいよ国体の開催前年、平成24年8月、東京工科大学体育館において本番に向けてリハーサル大会市内開催種目体操競技の準備から参加、地域関東6県と山梨県、東京都、群馬県、栃木県、埼玉県、千葉県、神奈川県、新潟県、福井県、山形県、秋田県、岩手県、宮城県、長野県、岐阜県、愛知県、静岡県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府の8都県の代表の皆さんとのレッスン、そして翌日から前半の新体型の競技、優雅な中にリズム感ある演技、後半の器械体操の演技、各選手の皆さん方の演技は、間違いない迫力満点の演技が見られるものでした。国内一部の都県でしたが、平成25年10月の初旬1日～5日には、都道府県の演技、後半の器械体操の演技、各選手の皆さん方の演技は、間違なく迫力満点の演技が見られるものだと思います。ただ観覧席の数が少ないと、交通の便が少々不便かなと思いますが、市内の皆様には近場で是非見ていただければと思います。

最後に、私はNPO法人東京都ラジオ体操連盟主催(みんなの体操ファースティバル)に参加、私はNHKが進めていた第三の体操で、発表会が有り、東京大手町ティバーレ講堂にて子供達5名と演技の参加し奨励賞を戴いてきました。

連盟の基本的な活動は、一誠館道場(剣道連盟)をホーム道場として東京都剣道連盟居合道部に所属し、試合は



A small blue hexagonal icon with a white outline, located at the bottom right corner of the page.

八王子市居合道連盟

「居合の至極は、常に鞘の内に勝ち心を含む、抜かずして天地の万物と和するところに有り」と言われ、形よりも心に入り、技よりも人を養うことを目的とします。日本刀の操法、「技」を得を通して「礼儀作法」と「心」の練磨、武道から国際化の中の日本人を見つめなおす、生涯スポーツ(健康)の一環として自己研鑽を目指す。これは混沌を極めている現在には必要とされていることでしょう。

八王子市居合道連盟は1967年に一誠館道場現・八王子剣道連盟道場を中心にして結成され、範士8段2名、教士8段3名、教士7段8名の先生方に指導していただいている

流派は単一流派の道場が多い中、日本ではまだ少い流派が居ます。

【連絡先】
〒192-0023
八王子市散田町1-11-1
TEL 042-668-0180
FAX 042-667-1776
NPO法人八王子市体育協会
<http://www.8taikyo.com>

京都大学の山中教授がノーベル賞を受賞されました。誠に嬉しいことです。刺激されて、後に続く人達が繰り出することを期待すると共に、受賞内容が医療分野で数多く実用化されて、沢山の人達が助かるようになる日が、1日も早く来るよう切望します。「ノーベル賞技術実用化オリンピック」では、ダントツで優勝したものです。

編集後記

